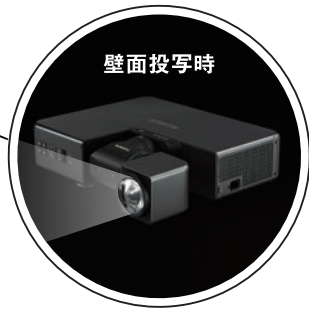


# プロジェクターによる空間演出の幅を押し広げるプロジェクター

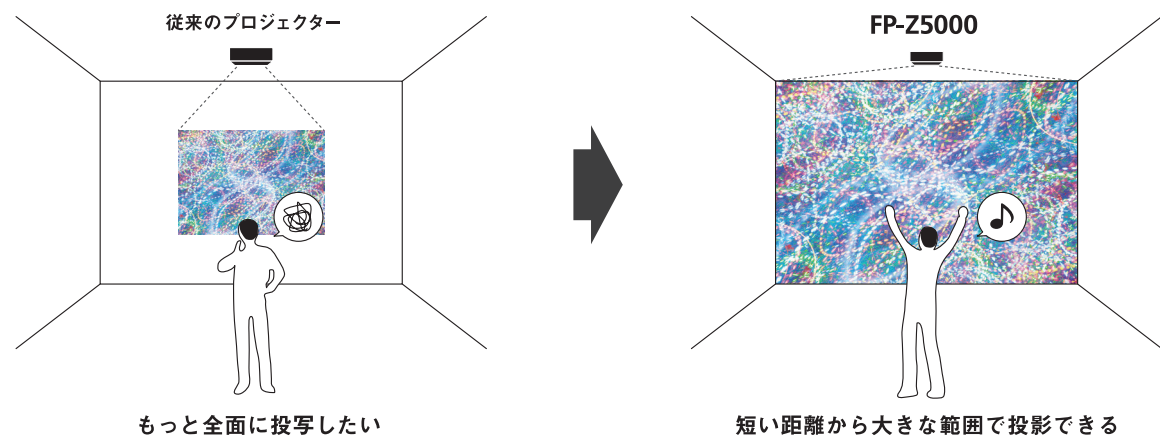


## Point 1 アミューズメント会場選びを多様化させる

ユーザーメリット 極狭スペースでも大画面を実現できる

支える機能 超短焦点

FP-Z5000は233cmのスペースがあれば300インチの大画面を創出可能。狭い空間でも大画面を実現できる機材として、これまで演出が困難であった場所の映像演出を担います。

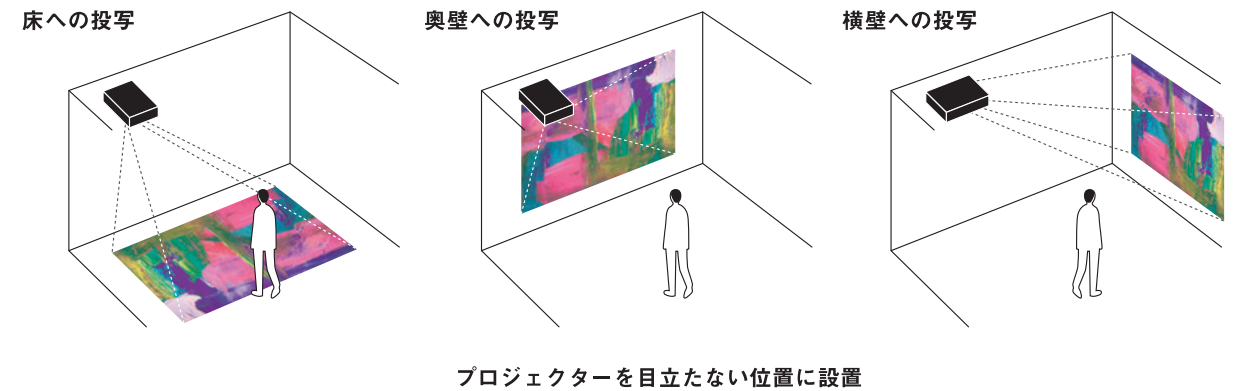


## Point 2 設置位置の限られる場でも活躍

ユーザーメリット ゲストの目に触れないようにプロジェクター本体を空間の隅に設置する事が可能

支える機能 2軸回転機構レンズ  
クラス最大級のシフト範囲

FP-Z5000は、2軸回転機構レンズにより、床や天井、壁など任意の面に同じ設置位置から、投写することができます。これはレンズ軸とマウント軸の回転する機能により可能になった投写方法です。また、クラス最大級のシフト範囲をもつからこそ、プロジェクター設置位置に自由度が高まり、ゲストの目に留まりにくい位置に設置することが可能になりました。

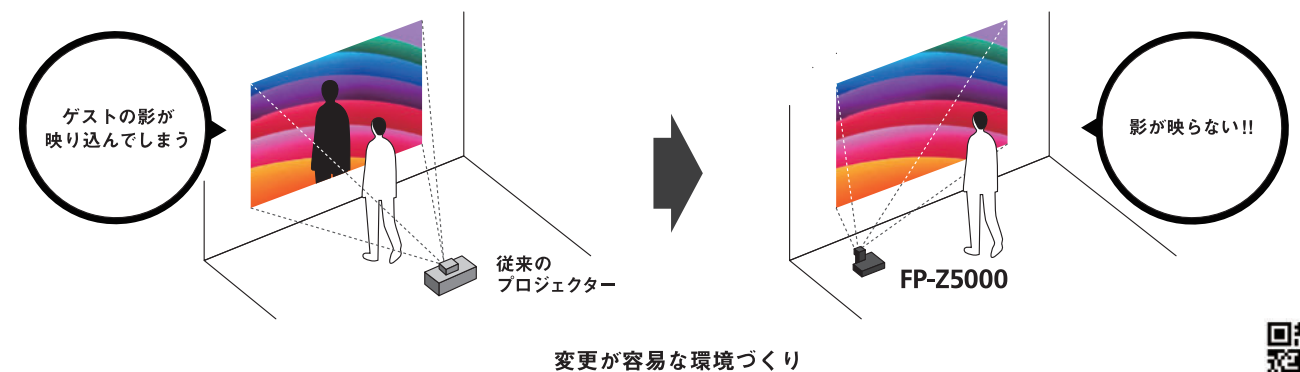


## Point 3 コンテンツの世界観をさまたげない機材

ユーザーメリット 映り込みによる影をおさえ、演出効果の妨げをおさえられる

支える機能 クラス最大級のシフト範囲  
超短焦点

FP-Z5000は、クラス最大級のシフト範囲をもつため、ゲストの影の映り込みを抑制した映像演出が可能になります。通常であれば映像とプロジェクターの間にゲストが立ち映像を見ることになるため、影の映りが少ない位置にプロジェクターを設置しなければならず、大幅なレイアウト変更が必要でプロジェクター導入の足かせとなっていました。本機では、そのリスクを軽減し、すでにある環境に対して導入がしやすくなっています。



詳しい製品の特長はこちら

